

2023年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
設計製図 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	平山 浩樹			実務経験	有	職種	建築設計／一級建築士				
担当教員紹介											
組織設計事務所の建築士として 2 8 年間、建築の設計及び監理に携わる。スポーツ施設、集合住宅、大学、庁舎などの建築を担当し、基本計画、基本設計、実施設計、工事監理など建築のプロセスにおける実務経験を持つ。											
授業概要											
この授業では、各自が自主的に問題を考え、スケジュール管理をしていく。各スタジオの担当教員とディスカッションを繰り返すことにより、作品の密度を高めていく。講評会を何度か行うことにより発表する能力も身に着けていく。											
到達目標											
この授業では、公共系の建築においては、基本設計レベル(ダイアグラム、配置図、平面図、断面図、立面図、3Dモデル等)をまとめる能力を身に着けることを目標とし、住宅系の建築においては、構造・法規をふまえて上で実施設計レベル(基本建築図面、軸組み図、構造伏図、矩計図、建具表等)の能力を身に着けることを目標としている。											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
課題	70%	設計課題を総合的に評価する									
出席状況	20%	時間を守り授業の取り組み度合いを評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
この授業では、段階に進めていくことを第一としている。遅刻・欠席することなく履修すること。実習においては学生と講師のコミュニケーションを多くとり、理解度高めそして想像力を高めることを目的としている。そのためにも、エスキス・スタディーを授業前には準備をして取り組むことを求めている。また、実際の仕事においては期日を守ることが最優先される。したがって記述内にしっかりと成果物を提出することが求められる。											
教科書教材											
初学者の建築講座-建築計画（第3版）、第3版コンパクト設計資料集成（丸善）、建築デザイン製図（学芸出版社）／配布資料											
回数	授業計画										
第1回	設計課題 3 （学生会館）課題説明 敷地見学 事前調査										
第2回	設計課題 3 （学生会館）ボリューム検討										
第3回	設計課題 3 （学生会館）ボリューム検討修正										
第4回	設計課題 3 （学生会館）平面計画、断面計画の検討										
第5回	設計課題 3 （学生会館）平面計画、断面計画の検討										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
設計製図 4	
第6回	設計課題 3 (学生会館) 平面計画、断面計画の検討
第7回	設計課題 3 (学生会館) 平面計画、断面計画の検討
第8回	設計課題 3 中間発表会
第9回	設計課題 3 (学生会館) 平面計画、断面計画の再検討
第10回	設計課題 3 (学生会館) 平面計画、断面計画の再検討
第11回	設計課題 3 (学生会館) プレゼンテーション模型の作成
第12回	設計課題 3 (学生会館) プレゼンテーション模型の作成
第13回	設計課題 3 (学生会館) プレゼンテーション図面の作成
第14回	設計課題 3 (学生会館) プレゼンテーション図面の作成、提出
第15回	設計課題 3 講評会 午前 (各スタジオ) ・午後 (全体発表会)